

ひきこもりのことでお悩みの人へ

▶ ひきこもりとは

病気や身体が不自由であるなど、外出を妨げる状況がないにもかかわらず、さまざまな要因を背景に、就労や就学など社会的活動の機会が6カ月以上にわたって失われている状態です。

他者と直接的な交流をもたないで外出（買い物、散歩など）できることもあります。

▶ 正しい理解が必要です

「甘えている」とか「怠けている」と誤解されがちな本人も、社会に出ていけないことに苦しみを抱えています。

ひきこもりについての正しい知識を持ち、本人の状態にあった適切な対応が必要です。

▶ 悩んでいるのはあなただけではありません

ひきこもりの人は、全国に約70万人（15歳～39歳の1.72%）いると考えられます。

ひとりで悩んだり家族だけで考えたりせず、専門の相談機関に相談することが必要です。

▶ ひきこもりには精神疾患が影響している場合もあります

必ずしも病気が関係しているとは限りませんが、背景に精神疾患がある場合もあります。

病気かどうか本人や家族が判断するのは難しいので、相談機関や医療機関などに相談してください。

相談内容に応じた、それぞれに合った適切な相談機関があります。

相談を受けた機関から適切な機関を紹介することもできますので、ひきこもりで悩んだときは次の窓口で相談してください。相談は無料です。

▶ 相談および問い合わせ先

県南保健所（☎ 62-3289）または福祉課障害福祉班（☎ 63-1111 内線 273）

長崎こども・女性・障害者支援センター（☎ 095-846-5115）

長崎県では、長崎こども・女性・障害者支援センター内と各県立保健所内に「ひきこもり地域支援センター」を設置しています。気軽に相談してください。

▶ 電話・来所相談 月～金曜日 9時～17時45分（祝日および年末・年始を除く）

▶ 家族教室、家族のつどい、当事者のつどい、フリースペースなど

平成26年度 島原市男女共同参画社会づくり講演会

市では、「男女共同参画」に対するひとりひとりの意識啓発と家庭や地域、企業などの連携や取り組みを進めていくことを目的とし、次のとおり「講演会」を開催します。

若手女流の落語家、春風亭 鹿の子 氏を講師にお招きし、「私らしいワーク・ライフ・バランス」をテーマに、子育て真っ最中の1児の母として自身の経験をもとに、仕事と家庭の両立のことについてお話いただきます。

どなたでも参加できますので、ぜひ、来場してください。

3月1日 日

13時30分～15時30分
(13時開場)

島原文化会館（中ホール） 入場料無料

問い合わせ先 政策企画課政策班（☎ 63-1111 内線 146）



春風亭 鹿の子さん
(落語家)